

# 地質ニュース

第480号 1994年8月

## 特集：北方域—II

### 口 絵

- カムチャッカ半島—千島の火山……………J. W. Hedenquist・Y. Taran  
知床半島の海底火山活動……………後藤 芳彦  
豊羽鉱山の鉱石……………成井 英一・矢島 淳吉

- 極東ロシア北部の金属鉱物資源……………石原 舜三・神谷 雅晴・6  
極東ロシア南部の金属鉱物資源……………V. V. Ratkin(訳：石原 舜三)・14  
ロシア南東部のテクトニクス……………A. I. Khanchuk(訳：佐藤 興平)・19  
砂白金の宝庫—北海道はイリジウムの時代……………中川 充・23  
北海道中央—東部の新生代火成活動の特徴……………石原 舜三・27  
北海道，勢多地域の温泉型金鉱床……………八幡 正弘・34  
西南北海道小樽市赤岩の酸性変質帯と金鉱化作用  
……………松枝 大治・由井 俊三・赤松 和夫・44  
千島列島における鉱化作用……………石原 舜三・54  
択捉島でレニウム新鉱物の発見……………石原 舜三・60  
千島列島に関する地質文献類の目録について……………白髭 弘次・63

- アムール低地寸景……………佐藤 興平・12  
カムチャッカ半島のカルデラ寸景……………J. W. Hedenquist・22  
学会掲示板……………66  
編集後記……………石原 舜三・佐藤 興平・67

## 表 紙

小樽市赤岩の酸性変質帯と珪化岩塔：西南北海道，小樽市赤岩付近では，平均傾斜45°の急崖に金鉱化作用を伴う10 Maの酸性変質帯が発達し，変質帯の垂直的变化が300 mに亘って観察可能である．変質帯の耐風化浸蝕作用の特性から，写真のように周囲の粘土化帯は著しく削割され，珪化岩のみが岩塔群として残存する(本文44-53頁参照)。(写真：由井俊三；文：松枝大治)

通商産業省  
工業技術院

# 地質調査所

〒305 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3533

Geological Survey of Japan